

地域密着型金融の推進への取組み状況

平成23年7月

株式会社 **みなと銀行**

I. 地域密着型金融の推進に関する基本的な方針 … P2

II. 平成22年度の主な取組状況について … P3

1. ライフサイクルに応じた支援強化
2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底
3. 持続可能な地域経済への貢献

III. 平成23年度 of 取組について … P6

1. 中期経営計画『みなと「3S」Up (スリーエス・アップ)』
2. Status (存在感) Upに向けた「地域密着型金融」の推進について
3. 具体的取組策

Ⅰ. 地域密着型金融の推進に関する基本的な方針

当行では、従来より「経営理念」・「CSRの定義」のもと地域に根ざした経営を行っております。

平成19年には、「地域密着型金融の推進に関する基本的な方針」を定め、地域密着型金融への取組みの深化・徹底を進めております。今後もこれまでの取組みの成果を踏まえ、地域密着型金融の推進に取り組んでまいります。

経営理念

地域のみなさまとともに歩みます

～金融・情報サービスの提供を通じて、地域に貢献します～

CSRの定義

事業を遂行する中で、

- ①お客さま ②株主・市場
- ③社会・環境 ④従業員

に、より高い価値を提供すること

地域密着型金融の本質 = 当行の「経営理念」・「CSRの定義」

地域密着型金融の推進に関する基本的な方針

地域密着型金融は、当行の経営理念を実践するための具体的な方策のひとつであり、「経営理念」・「CSRの定義」に基づき、推進を行ってまいります。

I. 平成22年度の主な取組み状況について

平成22年度は、「MINATO10(テン)」～Next Stageに向けて～ をスローガンとした中期経営計画(平成20年4月～平成23年3月)の最終年度として、「みなとブランドの醸成」「顧客ニーズ対応力の向上」「経営管理態勢の強化」の「3つの基本方針」の遂行に向けた「10の公約(主要施策)」の1つとして「地域発展への貢献」を掲げ、地域密着型金融の推進に積極的に取り組んで参りました。

■「みなと元気メッセ2010」の開催



■「日中ものづくり商談会@上海2010」の開催



■新ファンド・新商品について

●「みなとビジネスリレーファンド」の設立

平成22年8月、関係会社であるみなとキャピタル(株)との共同出資にて、事業承継、事業再生支援を目的としたファンド(出資金総額10億円)を設立しました。

更に、今年5月、今後も活用が見込まれることから、ファンド総額を倍増(20億円)いたしました。

●「みなとアグリサポートローン」の取扱開始

平成22年12月、日本政策金融公庫との提携により農業者向けローンの取扱いを開始しました。

本商品は、ご融資金額の8割について同公庫から信用補完を受けるスキームを活用することで、より円滑に農業者の資金調達ニーズに対応することを可能としたものです。

■「みなとマネジメントスクール」の開催



■「中国・アジアビジネス事情セミナー」の開催



II. 平成22年度の主な取組み状況について

1. ライフサイクルに応じた支援強化

(1) 支援・創業・新事業	①政府機関、公的機関と連携した経営支援の実施	<input type="checkbox"/> 中小企業基盤整備機構と連携し、販路開拓を実施 申込6社 採択1社 <input type="checkbox"/> 中小企業応援センター事業と連携し取引先に専門家を派遣
	②産学連携による新事業支援の促進	<input type="checkbox"/> 取引先の新商品開発の技術相談に対し神戸大学を紹介 3先
	③情報提供施策の実施	<input type="checkbox"/> 中小企業基盤整備機構「近畿一番星ベンチャー倶楽部」に取引先推薦 1先
(2) 業再生・改善・支援	①中小企業向けセミナー企画・開催	<input type="checkbox"/> 「BtoB企業のためのインターネット活用セミナー」 H22/7 参加者37名 <input type="checkbox"/> 「販路開拓・営業力強化セミナー」 H23/2 参加者52名
	②再生ならびに経営改善支援体制の強化(コンサルティング機能の充実)	<input type="checkbox"/> 経営支援先に対するコンサルティング機能の発揮 <input type="checkbox"/> 事業再生支援に向けた取組 1先 <input type="checkbox"/> 外部専門機関の導入 7先 <input type="checkbox"/> 経営改善計画の策定 23先 <input type="checkbox"/> ランクアップ・出口戦略 3先
	③経営再生支援先に係る行員のスキルアップ	<input type="checkbox"/> 行員向け各種研修の実施
(3) 事業承継支援	①中小企業向けセミナー企画・開催	<input type="checkbox"/> 商工会議所等への事業承継・M&Aセミナーの講師派遣、後援 神戸商工会議所、明石商工会議所、TKC等
	②取引先後継者への支援強化	<input type="checkbox"/> 後継者向け有料ビジネススクールの開催 (H22/5-10) 26名参加 産学連携協定締結先である神戸大学の教授陣他による実践的な経営講義
	③支援手法の高度化・多様化への取組み	<input type="checkbox"/> みなとキャピタル「ビジネスリレーファンド」立ち上げ 10億円 H22/8 <input type="checkbox"/> 外部機関との連携強化 大阪商工会議所「スモールM&A市場」へ参加 <input type="checkbox"/> 事業承継コンサルティング業務の対応力強化に向け各種研修実施 <input type="checkbox"/> 相談件数 101件 <input type="checkbox"/> M&A実績 3件

II. 平成22年度の主な取組み状況について

2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 取引先の事業価値を見極める融資への取組み

①多様化する資金調達ニーズに対応した
ABL、シンジケートローン等の
ファイナンススキーム提供

□ABL実績 **31件 / 1,593百万円**
□シンジケートローン実績 **5件 / 17,400百万円**
□私募債実績 **28件 / 3,530百万円**

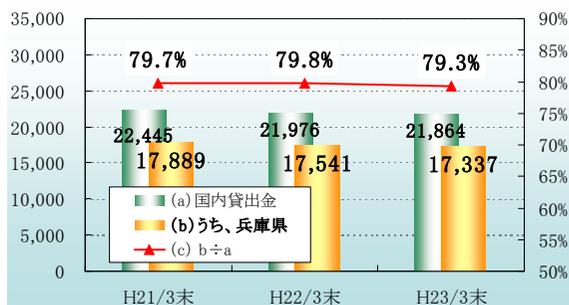
②農業関連融資の取組み検討

□「みたとアグリサポートローン」取扱い開始 **H22/12**
日本政策金融公庫との提携による農業者向け融資商品

3. 持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域への安定的な資金供給

①貸出金残高推移(国内)



(2) 持続可能な地域経済への貢献

①情報発信力の強化

□ビジネスマッチング **成約件数 44件(うち無料37件)**
□「みたと元気メッセ2010」の開催 (H22/9) **出展数 24社**
□「日中ものづくり商談会」の開催 (H22/9) **出展数334社(当行12社)**
(主催:NCネットワークチャイナ 共催:当行他34団体)

②産学官ネットワークの活用

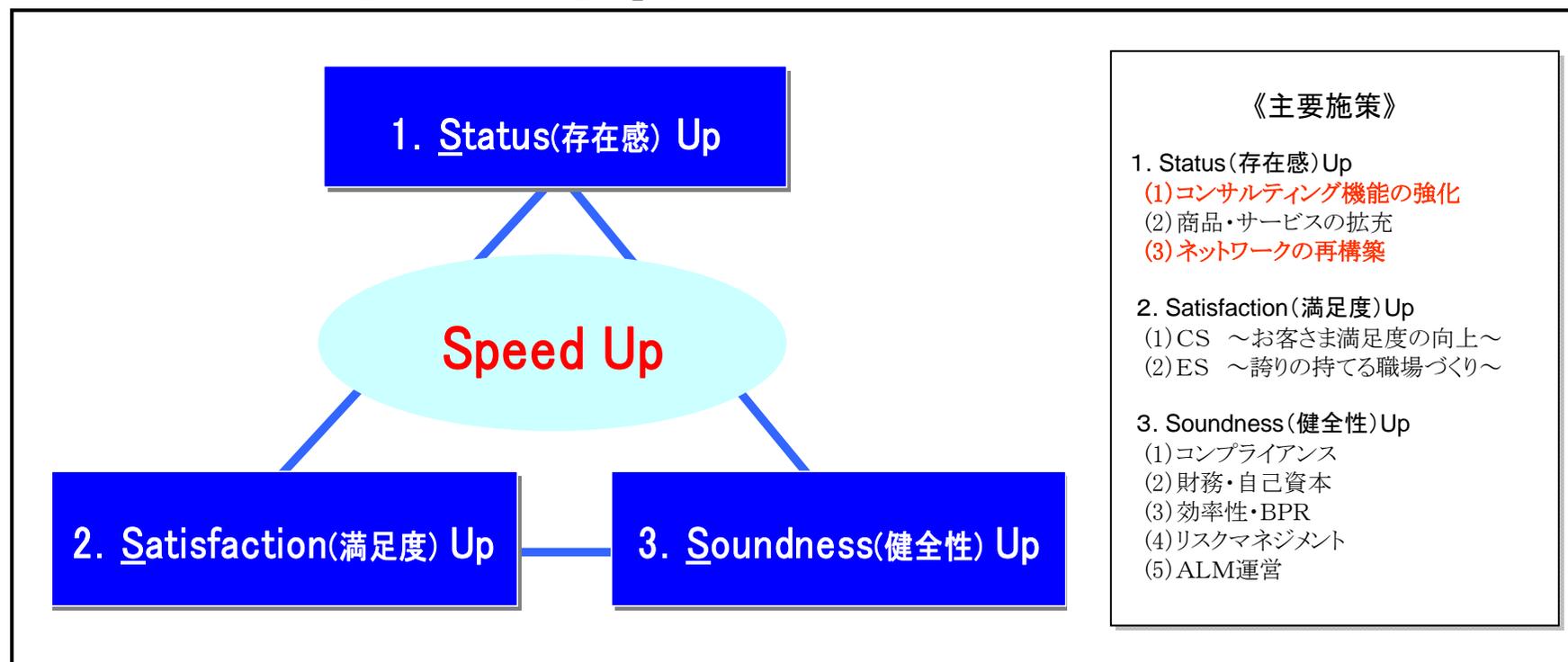
③「兵庫県うちエコ診断事業」、兵庫県の「CO2削減協力事業」への参画継続

□神戸大学、明石高専、NIRO 他

Ⅲ. 平成23年度の取組みについて

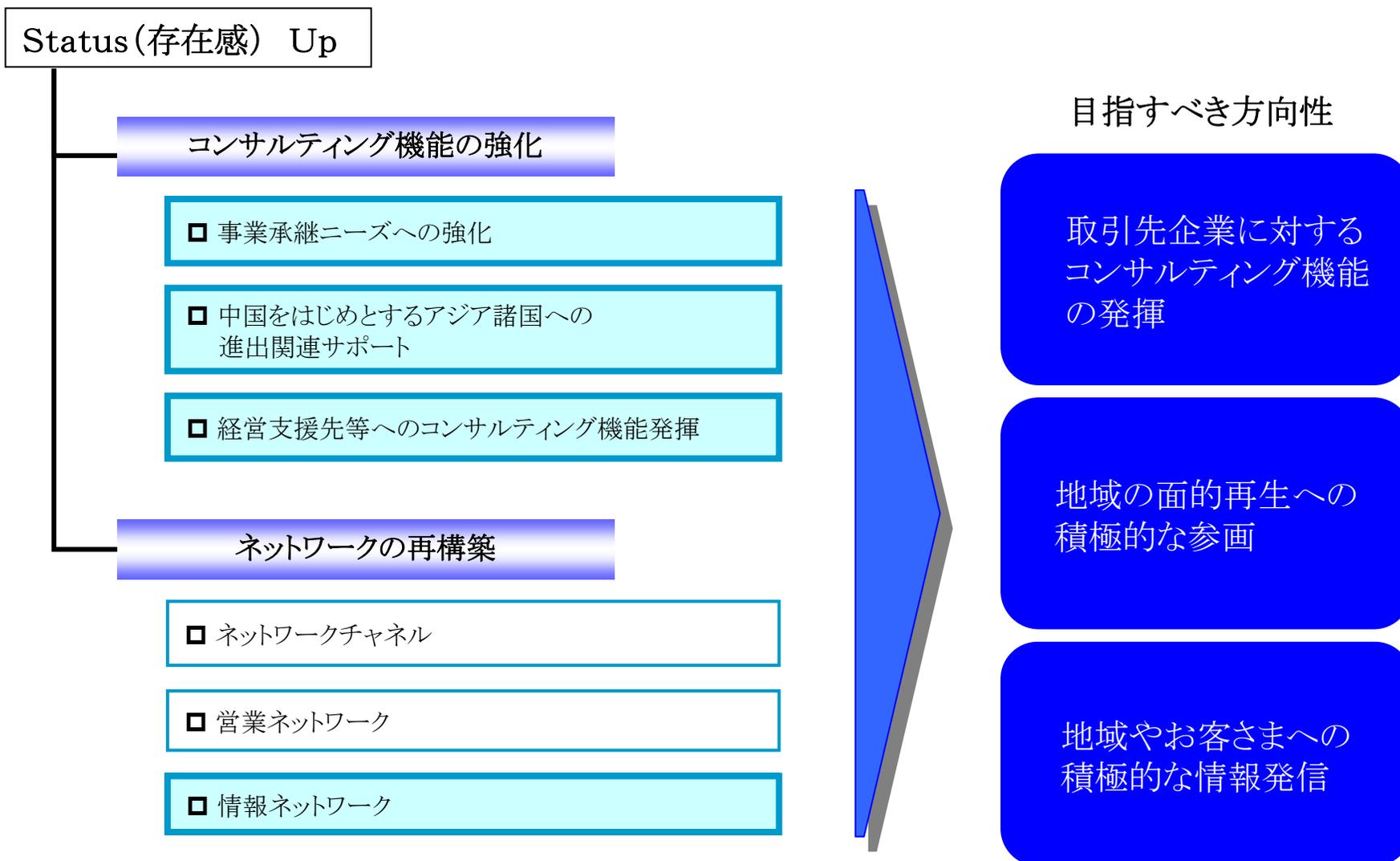
当行は、今年度より「1. Status (存在感) Up」「2. Satisfaction (満足度) Up」「3. Soundness (健全性) Up」の3つを基本方針とする新しい中期経営計画『みなと「3S」Up (スリーエス・アップ)』(平成23年度～平成25年度)をスタートさせました。主要施策として、「コンサルティング機能の強化」「ネットワークの再構築」を掲げ、地域密着型金融の推進に積極的に取り組むこととしております。

1. 中期経営計画 『みなと「3S」Up (スリーエス・アップ)』



III. 平成23年度の取組みについて

2. Status (存在感) Upに向けた「地域密着型金融」の推進について



Ⅲ. 平成23年度の取組みについて

3. 具体的な取組み策

(1) 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

- ① 創業・新事業支援
 - ・政府機関、公的機関と連携した経営支援
 - ・ベンチャー企業向けファンドへの出資・活用
- ② 成長段階における支援
 - ・ビジネスマッチングフェアの開催
 - ・事業価値を見極める融資手法の活用
 - ・更なる成長志向企業向けファンドの活用
- ③ 経営改善・事業再生支援
 - ・公的機関等との連携による企業再生支援
 - ・経営改善計画の策定支援、資金繰り支援
 - ・事業安定化に向けた出口戦略の検討・提案
- ④ 事業承継支援
 - ・外部専門機関との連携
 - ・事業承継支援ファンドの活用

(2) 地域の面的再生への積極的な参画

- ① 専門的知識やノウハウ等を持つ人材の育成・活用
- ② ノウハウや各種地域情報の収集・蓄積

(3) 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

- ① 「地域密着型金融の推進への取組み状況」の公表(年1回)
- ② プレスリリースによる積極的なアナウンス(都度)ホームページの全面改定